

男性受講生のスローセックス実践レポート

★アダム徳永からプライベート講習で直接指導を受けた受講生の実践報告です。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●石田浩二さん（仮名）45歳

お世話になっております。妻とのその後の進展についてメールさせていただきます。まず今までのセックスが自分本位だったことを素直に謝るところから始めました。言い出すのに、かなり緊張しました。妻はニコニコして、こちらの気持ちが変わったことを喜んでいるようでした。そこでしばらく途絶えていた（拒絶されていた）セックスをしたいことを納得してもらいました。久しぶりなので「背中マッサージ」といいながら、初めはパームタッチでリラックスしてもらいました。軽いキスのあと指導されたアダムタッチで肩から腕・わき腹・背中から肩甲骨・ヒップ・太ももと続けましたが、反応がなく不安になってきました。腹部から胸に移ってきた頃にあえぎ声が出てきました。乳首のタッチには今まで感じたことがなかったのですが、明らかに感じている様子でした。陰部に移るころには全身で悶え始めて、クリトリスの愛撫ですぐにオーガズムに達したようでした。挿入からの流れがまだ未熟で短時間でしたが、かなり興奮していたようです。終わった後、「何年振りかしら」と笑ってくれたのが、嬉しかったです。先生からテクニックを教えていただいたのですが、妻との関係を考えるきっかけとなり、本当の愛を考えるきっかけをいただいたと思っております。次の講習も楽しみにしております。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●内田秀樹さん（仮名）24歳

自分はいよいよ最近まで童貞でした。セックスするのが怖かったからです。「相手に感じてもらえなかったらどうしよう？」という不安がありました。それが動機でプライベート講習を受講しました。そして先日、ずっと友達レベルの女性と意気投合し初体験を迎えました。半信半疑ながらアダムタッチでゆっくりと彼女を愛撫すると、「くすぐった〜い」と最初は笑われました。でも徐々にキスやオーラルの愛撫を混ぜていくと感じ始めたのです。さらにアダムタッチを続けると、なぜか腰が逃げるのです。彼女に「どう

して？」って聞いても答えてくれない。もしや・・・と思って、優しくあそこを触ったら、めちゃ濡れていました。彼女に「濡れているね」というと、すっごく恥ずかしがって萌えました。濡れているおかげで挿入もスムーズにいき、「射精の為にセックスをするんじゃない」というアダム先生の教え通りに「好きだよ」と伝えながら、ゆっくり優しく動きました。リラックスしていたおかげで、初体験にしては色んな体位ができてよかったです。対面座位・バック・騎乗位・・・。AV みたくなつたとしても女性は感じてくれないのだと、身をもってわかったのもこの時です。アダム先生の言っていたことは本当だったんだと感動しました。その後、彼女から「絶対童貞じゃないでしょ！」と責められました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●吉原泰三さん（仮名）29 歳

スローセックスを彼女に実践したところ…「経験したことのない気持ちよさ」「このエッチは中毒だよ」「乳首だけでイクなんてはじめて」「手を繋いでいるだけで濡れちゃう」「怖いくらい気持ち良すぎる」「もう離れられない」「他の女性には絶対しちゃダメ」「本当はたくさん女性と経験しているんでしょ」など、彼女の口から最高の感想を聞くことができました。男性としての自信を手に入れると、「ここまで変わるものか」と感動しています。仕事・人間関係・趣味・プライベート・生活・全てがパワフルになり、ブレない自分が今ここにいます。アダム先生、本当にありがとうございました！

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●中嶋純也さん（仮名）37 歳

報告を是非したくてメールしました。先日ようやく彼女と愛し合う機会がありました。そしてそこで生まれて初めての経験を二人がしました。アダムタッチをメインにたっぷり愛撫し、クリトリスの愛撫で何度もエクスタシーに至りました。その後インサートしました。ゆっくりと優しく時には激しく、穏やかに体位をかえながら、キスとアダムタッチを組み合わせ、時間をかけて話をしたり抱き合ったまま休んだり、またオーラルをしたり、そのまま挿入をしたまま4時間。一度も射精をすることなく、自分自身も生まれてはじめての高原状態のまま、彼女は数え切れないほど様々なオーガズムを迎え、ずっと高い高原状態を維持したまま、そこから生まれてはじめての膣や子宮での

深いオーガズムを経験することが出来ました。いつもとは比べ物にならない深く大きなオーガズムを二人で経験できたのです。アダムさんが言っていた事と同じ事が起きたのです。ものすごい感激と幸せでした。48時間抱き合っただけで眠ったり、食事をする以外は、二人でただひたすら愛し合っていました。射精を我慢しないでコントロールできる、こういうセックスは、疲労感も無く、射精をあせる必要も無く、射精後にどうしても感じる覚めた気持ちをまったく感じずに、ひたすら彼女が可愛くていとおしく、自然に穏やかにたっぷりとスローセックスと一緒に楽しむ事ができるんですね。心と体も波長が二人ともぴったりと同調して、一心同体のセックスを存分に楽しむ事が出来ました。最高でした。次の講習ではさらに高度なテクニックを存分に教えてください。完全にマスターして、さらに高いレベルのセックスを女という生き物の素晴らしさをとことん味わい尽くしたいと想っています。今後ともよろしくご指導ください。ありとあらゆるセックスの本やビデオを見てきましたが、アダムさんが唯一本物だと断言できます。自分自身で経験し実感できたのですから！

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●中村哲也さん（仮名）30歳

アダム先生、先日はプライベート講習ありがとうございました。さっそく成果を報告させて頂きたいと思います。彼女の部屋でいちゃいちゃして、いよいよベッドインです。教えて頂いたことを思い出しながら、彼女を愛撫し始めました。優しくアダムタッチで全身を愛撫し、彼女のおそこに手を伸ばした頃には、太ももまで濡れるほど感じていました。そしていよいよGスポットの愛撫です。講習を思い出しながらゆっくりと指を入れていきました。集中して場所を確かめて指を動かし始めると、彼女はいきなり身をよじって感じ始めました。あまりにも気持ちよすぎて腰をずらして逃げようとします。おしりを手で支えて愛撫を続けました。指はぎゅうぎゅう締め付けられ、彼女は身の置き場がないように体をくねらせ、声を抑えようと必死で耐えていました。しばらく楽しんでから今度はTスポットです。これまた講習を思い出しながら体勢を整えて愛撫を始めると、彼女は耐えられずに声を漏らし、びくっと反応しました。愛撫を続けると体をがくがく震わせて感じていました。体を弓なりに反らしたり、枕に顔を埋めたりして快感に耐えているようでした。「気を失っちゃいそう」「こんな気持ちいいの生まれて初めて」。思いっきり感じてリラックスして開放的になったのか、以前よりもセックスに積極的になったようです。「今度は声を思いっきり出せるように、一日中ホテルでエッチしたいね」と甘えてきます。そして僕を気持ちよくさせようと一生懸命に愛撫をしてくれます。そんな彼女が愛おしく、「入れていい？」と聞くと、彼女が僕の上にまたがってきまし

た。次の日は仕事だったので、一通りの体位を試して正常位でフィニッシュしました。彼女は足をガクガクさせて感じていました。そのまましばらくキスをしながら抱き合いました。それからイチャイチャ抱き合いながら眠りにつきました。「寝る前にキスして良い？」と甘えてくる彼女が可愛いです。素晴らしいセックスでした。お陰でさらに彼女との愛が深まったと思います。今後もアダム先生にいろんなことを教えて頂いて、もっともっと彼女を気持ちよくさせて上げたいと思います。ありがとうございました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●天野友昭さん（仮名）37歳

先日、彼女と初めてセックスしました。場所はラブホテルでした。背中からのパームタッチからはじめました。全身のアダムタッチで官能し始めて、オーラルで1回、Tスポットで1回、もう一度オーラルで1回、計3回オーガズムに達しました。初めはお互い大変緊張していたので少し心配でしたが、無事に彼女を悦ばせることができ嬉しかったです。クニニに時間をかけて愛撫したことで、彼女はすごく感激してくれました。GスポットTスポットはもちろん彼女にとって初めての体験で、効果はテキメンでした。今までこんなに感じたことは無かったと。改めてアダムメソッドは凄いなと感じた瞬間でした。普通は初めて会って、緊張していたらとても感じるどころではないと思うのですが、緊張を和らげるところから始まって、その人の持っているポテンシャルを最大限に引き出すところまで初回から達成できてしまうのは、凄い理論と技術だと思います。彼女との2回目の時は、最初からだいぶリラックスしていたので、1回目よりももっと感じて、最後は立てなくなってしまって、シャワーに行くのも体を支えていました。スローセックスは回数を重ねる毎により感じるようになるのは本当ですね。アダム Jr として頑張っていきます。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●片桐良平さん（仮名）32歳

アダム先生、聴いて下さい。あのプライベート講習から3ヶ月経ち、先生が言われていたように、人生が大きく変わりました。先生から教えていた内容を実践することで、理想的な女性と巡り会えました。価値観・性格・性の相性・夢・全てが嘘のようにマッチしていて、彼女も「嘘みたい！本当に理想的な男性がいた！」とお互い幸せい

っぱいで満喫しています。来年、彼女と結婚します。先生が言われていたように、プライベート講習は僕に絶大な自信を与えてくれました。ありがとうございました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●橋本正弘さん（仮名）46歳

こんなに気持ち良いセックスがあったなんて。彼女は痙攣しながらものすごい声を出して、何度もイッてくれました。それを見ているだけでこちらまでめっちゃめっちゃ燃えました。興奮していたせいか、息子もいつもよりひとまわり大きくなっているように感じました。最後はもう凄まじい感じになりました。目の前が真っ白で、彼女は痙攣しまくってました。ペニスを抜いた後、ベッドに倒れ込みました。二人して、「はあ～はあ～」としばらく息を荒げていましたが、それ以降の記憶はありません。起きた時には、1時間半が経過していました。彼女の方はまだぐっすりと寝ていました。起きあがってシャワーを浴びに行こうとしたのですが、足腰がよろめき危なく倒れそうになりました。頭もガンガンしました。決して嫌な感じではなく、気持ちよい頭痛でした。あれ以降エッチに消極的だった彼女が、自分から求めてくるようになりました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●吉川孝明さん（仮名）42歳

スローセックスの奥深さを体感する出来事がありました。私には32歳の彼女がいます。ベリーダンスで鍛えた魅力的な体と愛情の深さを兼ね備えた女性です。先日、私達は初めてセックスしました。アダムタッチはもちろん優しいキスの嵐を全身にじっくりしてあげました。彼女が好きな優しい愛撫を乳首も背中もたっぷりしてあげました。快感に悶える彼女は本当に美しいとしか言いようがないです。クリトリスを愛撫する頃には半端ではないくらい、グチョグチョに濡れていました。クンニもたくさん優しくしてあげました。すごく長い時間やりました。よほど気持ちよかったのか、体をよじらせてものすごい声を出してました。彼女が今度はフェラチオをしてくれたのですが、優しく優しく私のペニスを30分以上かわいがってくれました。挿入する頃には彼女への愛おしさが爆発していました。優しくたくさん彼女の中を動き回って果てました。めっちゃくちゃ幸せでした。結局6時間くらいセックスしていましたが、ほんの一瞬くらいあっという間でした。彼女をこれまで抱いた男達は、ただ乱暴なセックスで、濡れたら入れ

て、イッておしまいという感じのセックスだったと話してくれました。愛されている実感はなかったと言います。彼女はセックスの後に泣きながら、私に出会えたことへの感謝を口にしてくれました。私は付き合う前から女性としてだけでなく、人間性も好きだったので、たまらないほど愛おしくなりました。この出来事を通して、スローセックスとは愛する女性に贈るものなのかなと思いました。単にただ優しくすればいいとか、時間をかけさえすればいいというものでもない気がします。愛する女性のことを真剣に思えば、自然と苦にならずにいくらでもやってあげられるんだと思います。彼女はもっとしたかったと言います。彼女は私に抱かれることを考えただけでグッショリ濡れてきてヤバいと言っています。ジャンクなセックスをしていたら、こんな幸せは味わえないです。今日もこれから彼女と会ってきます。早く彼女と愛し合いたくて、毎日欲求不満でした。アダム先生の伝えたいことの一部は、これなんですかねー。スローセックスに出会えてよかったです。今日も彼女を幸せな女にします！

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●堀田忠彦さん（仮名）35歳

こんにちは。スローセックスを受講し、十分な復習の上で一番大切な彼女に試してみました。背中のアダムタッチから臀部、乳房わきのアダムタッチで彼女は非常に悶えて、効果テキメンでした。1時間のセックスのあとに、「こんなにセックスがいいものだと知らなかった。」「幸せ！」と言ってもらいました。1年半の交際で、セックスも1年ぐらいしていますが、こんなに彼女に感謝されたのは初めてです。彼女のほうから、クリスマスのお泊りの予約を申し込んできました。今年のクリスマスは最高に盛り上がり今から期待しています。本当にありがとうございました。我々男性の間違ったセックス観を根本からくつがえすような素晴らしい技術。愛のある技術ですね。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●小杉英明さん（仮名）52歳

7年ぶりにセックスをする事ができました。たった今、至福の時をかみしめています。友人から紹介された女性です。何度かデートをし、今日スローセックスを実践する事ができました。初めて実践したスローセックスは今までとは全く異なる世界でした。1時間の愛撫と、1時間の交接の時間をゆっくり味わいながら過ごしました。まだまだ、緊

張してぎこちない所も多々ありますが、素晴らしい快感と至福の時を過ごすことができました。交授も、1時間ものあいだ交授を続けることができ、自分でも驚いています。アダム先生がおっしゃっていた、「射精しなくても良い」と言うお言葉がすごく実感できました。その言葉に励まされて、スローな交授ができたのです。いまパートナーの女性は先に帰宅しましたが、ホテルの部屋にとどまって、余韻を味わっております。今週末はプライベートレッスンの2回目です。1回目を受講しただけでこれほど人生が変わるのならば、2回目、3回目を受講したらどんなになるんでろうか、とても楽しみです。よろしくお祈りします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●松永和彦さん（仮名）47歳

以前より好意を抱いておりました女性と、スローセックスを実践する機会に恵まれました。後日彼女より感想のメールを頂きました。少しでもスローセックスの素晴らしさを理解してもらえればと思い、アダム先生にご報告させていただきます。

☆

アダムタッチを本で読んで理解はしていたものの、実際に経験したことが無かったので、不安と緊張の中待ち合わせ場所に向かいました。ホテルに入るとまず、甘いキスで始まりました。唇が軽く触れ合うキスから始まり、舌を絡ませあい、また私の舌を激しく出し入れされるキス、そして激しく唇を吸い込まれるキスとバリエーションが豊富で、身体に電流が流れ、既に私のあそこは濡れ状態に化してしまいました。それと同時に服の上から乳房・お尻・あそこをアダムタッチされ、この先どうなるのか想像を絶しました。その後バスタブに移動しました。まずシャワーで身体を洗ってもらいました。ボディシャンプーで丁寧に肩・乳房・両腕・お腹・あそこ・両脚・足の指先まで丁寧にソフトなアダムタッチで洗ってもらいました。生まれて初めての体験で、身体中に電流が走りました。その後バスタブ内に入り、優しくアダムタッチをしてもらいました。心地良い気持ちとともに、徐々に身体中が感じ始め、自ら腰を動かさずにはいられないほどになりました。そしてバスタブに腰掛けてクンニをされた時には、身体を支えることもできないほどに感じ始めてしまいました。ベットに戻り心地良い香りのパウダーを背中にかけてのパームタッチ、アダムタッチが始まりました。初めはくすぐったい感覚がありましたが、次第に身体が感じ始め、声が自然に出始めました。その後、仰向けになりアダムタッチが続きました。特に乳首の周辺をアダムタッチされて焦らされた時には思わず早く直接触って欲しい気持ちで錯乱状態になりました。そして乳首にふわっと触れた時、思わず身体がピクツとして衝撃が走りました。さらに、手が下に伸びG・AG・

Tスポットの刺激は驚きでした。あんなに気持ち良い感じは生まれて初めてです。特にAGスポットは『何！何なのこれ！！』という感じでした。その後も我慢しきれず絶叫と悲鳴と共に何度もイッてしまいました。そのあと縦横のルービックキューブでは様々な体位にスムーズに移る度に当たる位置が微妙にズレ、そのたびに絶叫してイッてしまいました。以前は男性が腰を振るピストン運動による刺激しかありませんでしたが、何と表現すれば良いのでしょうか。体位が変わるごとに、あそこが膣奥を押し当て、ふわっと離れる感触。押し当てられる度に脳に電流が走り悲鳴を上げざるを得ない官能、そしてまたふわっと離れ、再度押し当てられる。この繰り返しにより、頭の中が真っ白になり、何度も訪れる快感に身体が我慢出来なくなり、羞恥心も抑えきれなくなり、自ら脚を広げ腰を振り出し、堪えきれずに絶叫し悲鳴を上げてしまいました。最後は思わず私からストップと悲鳴を上げざるを得ないほど興奮しました。こんな経験初めてです。私の中で今までの経験は何だったのかと衝撃を受けました。今までは男性の激しい動きにより感じるものだと思っておりました。しかし、どうして激しい動きでないのにあんなに感じてしまったのか未だに謎です。恐らく十分時間をかけた前奏曲で身体中にエネルギーが充電され、交接によりその充電されたエネルギーが一気に放出された感覚でしょうか。今までは短時間の交接の回数で満足を得ていましたが、アダムタッチによるスローセックスでは1回だけの交接でこれほどまでに感じるとはまさに奇跡です。アダムタッチ恐るべしです。こんな経験は生まれて初めてです。アダムタッチ、スローセックスは本を読むだけでなく、実際にパートナーと協力して実践することが大事であることを改めて再認識しました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●江口卓也さん（仮名）29歳

講習の復習にデリヘルを使いした。人妻系で年齢は28歳、凄く魅力的な女性でした。私自身セックスが下手だから勉強させて欲しいとお願いしたら、快く「本番はないけど良いですよ」と言ってくれました。髪の毛から愛撫を始めました。続いて顔・肩と順番にアダムタッチで愛撫していきました。今までは風俗は60分有れば十分でしたが、今回は120分でも短いぐらいでした。愛撫にいくら時間があっても足りない感じでした。下手をすればこちらは何もされずに時間になってしまいそうでした。でも女性が喜んでくれる姿を見ればそんな事気になりません。実は本番はダメだったんですが、彼女から求められました。自分は早漏ぎみだったので、教えていただいた体位と呼吸法を実践したらなんと不思議、すごく長く持ちました。これには驚きです。挿入で彼女は何度もイッたみたいです。「何で気持ちいいところを知っているの？」といわれま

した。これで自分に自身が持てるようになりました。先生のおかげです。本当にありがとうございました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●武田修平さん（仮名）42歳

ご報告いたします。とにかく「凄い」のでビックリしました。彼女はこんなのは初めてだと絶賛していました。私もあんなに悶えている彼女を見るのは初めてです。一応マニュアル通りにやってみましたが、耳とか・あごとか・鎖骨とか触っているだけなのに感じてしまっていたようだったので、演技でやっているのかと思ったくらいです。なんであんなところ触っているだけで、あんなに声が出るのか本当に不思議です。挿入して腰を動かさずに、胸とか脇とかアダムタッチで愛撫していたのですが、それだけでもグイグイと締め付けられて、最後は少し腰をふっただけでイッてしまったようです。男としても自身がつきますね。また次回も宜しくお願いします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●山本直樹さん（仮名）51歳

アダム先生いつもお世話になっております。本日縁があつて知り合いました女性にスローセックスを実践することができました。想像を絶する効果で我ながら驚いている次第です。少しでも日々スローセックスを勉強されている方々に参考になればと思いレポートさせていただきます。彼女は今まで付き合ってきた彼氏と満足の行く性生活を送ることができなかつたと話してくれました。せつかく好きになった彼氏も、変わった性癖があり色々とお悩んでおられました。また今まで一度もイッたことがないとも告白してくれました。そのためでしょうか、今日私と初めてホテルに行きソファでくつろいでいるときも、心なしか身体が震えていました。講習で教わりました各ステップに従い、アダムタッチを実践しました。まずはうつ伏せの状態、パウダーを背中と脚に振りかけてのアダムタッチ。彼女はとても気持ちよさそうにしており、時折身体をくねらせて感じ始めました。両脚のアダムタッチもかなり感じる様子でした。また時折臀部への愛撫、スクラッチを入れメリハリを付けました。かなりジョイフラワーも濡れてきました。その後、仰向けになってもらい、髪を優しく撫でながら、頬・耳・顎のアダムタッチをソフトキスを織り交ぜながら行いました。次に、脇の下・二の腕・肘のアダムタッチ。体勢

を横向きに変えて抱き合いながら、軽く乳房への愛撫、そのまま腹部に下がり、ジョイフラワーへの軽い愛撫。再度仰向けの体勢に戻して、腹部・乳房のアダム達を行いました。乳房は焦らした後、乳首を軽く触れると、身体を激しく揺らして震わせながら、声を上げ始めました。そしてつねり、人差し指と中指でのバイブレーション、乳房筋への垂直方向からの刺激などを行いました。次に下部に移動し、ジョイフラワーへの愛撫を始めました。最初は縦のソフトタッチから始まり、徐々に中に挿入して縦横のバイブレーション、そして・G・AG・T スポットの愛撫を実践しました。この時点で彼女は身体が麻痺しているかのように揺らし始め、「頭がおかしくなりそう」と叫び始めました。そしてクニニに入りました。彼女が今まで一度もイッたことがないと話していたため、ここはアダム先生から教わった一番の勝負処であることを思い出し、上皮を指で上げて、ひたすら肅々と舌でジョイフラワー愛撫を続けました。次第に彼女の口から「イキそう」との言葉がでるようになり、かなり私の舌も疲れて麻痺し始めましたが、諦めずにクニニを続けました。そしてとうとう彼女が身体を硬直させ、「イク〜」との発生とともに激しく身体を動かし果てました。おそらく30分から40分クニニをし続けたと思います。その後、交接に入りました。ルービックキューブの動きを中心に行いました。まず対面上体立位で、丹田に意識を集中して呼吸を行い、性エネルギーが私の体内と彼女の体内を循環していることをイメージするように心がけました。そして対面座位に移り、御互い抱き合いました。暫くすると彼女が徐々に身体を震わせ始め、声もかなり荒々しくなってきました。その後、騎上位・抱え騎上位・対面座位・対面上体立位を繰り返し、彼女と一緒に「イキたい」と言ってきたため、最終的に正常位に体位を戻しました。そこで、私も溜まっていたエネルギーを最大限に集約させ、爆発するがごとく、雄叫びをあげて一気に二人で絶頂に達しました。終わった後、彼女は嬉しさのあまり目頭に涙を浮かべていたのが印象的でした。生まれて初めての感動だったと告白してくれました。そのままお互いの手を握り締めながら、1時間近く眠りについてしまいました。目が覚めて、再びバスタブに入り、愛撫をすると再度彼女は官能し始めました。このような経験は初めだったようです。スローセックス恐るべしです。バスタブでリラックスするつもりで、彼女の身体にタッチすると、再度彼女は官能し始めました。これほどまでに、性エネルギーが影響を及ぼすとは思ってもおりませんでした。アダムタッチによる性エネルギーが彼女の身体を開花させ炎を付けたとは、まさしくこのようなことだと実感しました。しかしあいにく、時間も迫っており、すでに4時間が経過しておりましたので、余韻は次回に取っておきましょうと彼女に話して、私がバスタブを後にしました。後で感想を聞いてみると、こんなに優しくしてもらったことは今までなかった。こんなにセックスが楽しいものだとは思ってもみなかった。生まれて初めてイクことができ涙が出た。やはり時間をかけて丁寧に行ったクニニが一番感じて感動したなど、喜びを説明してくれました。このように感動を与える事ができたのも、一重にアダム先生のお陰です。本当にありがとうございます。スローセックスも、マスコミで取り上げられ、プロ

グもかなり普及して、いよいよ新たな段階に入った気がいたします。これからも国内のさらなる展開、さらに海外展開にも拍車が掛っていくことだと確信しております。最後になりますが、超多忙のアダム先生。くれぐれも体調を壊されませんよう、健康に留意され、世界中の男女カップルの幸せ実現のために頑張られて下さい。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●木村貴之さん（仮名）52歳

夫婦の倦怠期にアダム先生のスローセックスに出会い、私達夫婦は救われました。妻はまだ私がスローセックスを勉強しているとは知らないのですが、昔とは全然違うなど実感しているはずです。再び新婚当初のように仲の良い夫婦に戻ることができました。セックスだけでなく、心から愛して労るということができるようになった気がします。本当にありがとうございました。スローセックスが広まれば、この世からDVはなくなると思うし、夫婦が仲よくなれば家庭が安定して子供もすくすくと育ち、いい世の中になっていくと思います。アダム先生、ちょっと大げさかもしれませんが、これからも世界平和のために頑張って、スローセックスを広めていってください。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●棚橋剛志さん（仮名）47歳

あれからパートナーにも本やDVDを見せて、いっしょに勉強を楽しくやっています。毎回、違ったセックスの驚きや感動があって、本当に女という生き物が可愛くて愛しくてたまりません。アダムさんに出会ったのが、別居して離婚して、今のパートナーと出会ったばかりのころでした。愛し合うことの素晴らしさを、アダムさんのセックスのアドバイスを通して毎回感じています。アダムタッチ・クンニ・挿入で驚くほど感じ、失神をとまらうマルチオーガズムを毎回、何回も経験しているのですが、指を膣内に挿入して、ゆっくり優しくGスポット、Tスポット、背中側のスポットを愛撫するのですが、ある程度感じ出すと、オチンチンのほうがいいといって指ではなく、挿入を強く求めます。僕としては、指による膣内の3つのスポットを愛撫することにより彼女に深い、全身のオーガズムを、失神するまで味わってもらいたいのですが。次回の講習では、指による膣内の性感帯のベストな愛撫のテクニックについて、具体的に詳しく指導してく

ださい。宜しく願います。満ち足りた気持ちのいいセックス。愛し合うことの、幸福を知った人間が、憎しみあったり、傷つけあったり、殺しあったりするのでしょうか。全てはここから始まるという気がしてなりません。今後ますます活躍されて、世の中のみんなに、愛し合うことの素晴らしさ、セックスの大切さ、歓びを広げて欲しいと想います。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●阿部秀和さん（仮名）47歳

実際に女性との体験でこのテクニックを実践して愛撫を続けていると、まず女性から男性を強く求めてくるということです。これほどの喜びは男性にありません。先生のご指導を受けるまでは、私は頃合いを見て挿入していました。ところがです。女性が我慢できないというほどに感じるんです。その姿がまたとっても可愛らしく、男性からしてもとっても満足を得るものです。挿入してからの女性の感じ方もとっても男性にとって嬉しいものです。先生のご指導を受ける前の女性との感じでは、それはそれで感じていたのですが、ご指導を受けてからの女性の反応はもっと深い、もっと強い快感のような感じを受けます。女性からは「きもちいい」の連発で、もっとずっとして欲しいと言われます。こんな優しい言葉はいままで聞いたことがありませんでした。男性にとってこれほどの喜びはないと思います。昔のようにちょっと愛撫してただ挿入していたのでは、ハイそれで終わりです。でももっと深いお互いの愛をも感じることでできる愛撫があれば、男女の愛がますます深まると思いました。女性の感じている姿は男性にとって、とっても満足を得ることができます。このテクニックは男女の愛を作り上げるのに必須であると思います。気持ちの上だけでは上手くいかないこともあると思います。やはり男女の関係にはこのメソッドは、これから大切な要素になっていくと思います。先生にはぜひ、この素晴らしいスローセックスを世のためにこれからも広めていていただきたいと思います。ご指導ありがとうございました。とっても感謝しております。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●石川幸介さん（仮名）49歳

さっそく昨晚家内とセックスしてみました。今回は家内の方が楽しみに待っていたようです。今までの適当なクリトリス愛撫ではなく、しっかりとイクまで指を離さずに愛

撫できました。交接して射精せずにゆっくりとしたピストンだけで十分満足してくれたようです。「キスの仕方から変わっちゃったね、ソフトになったね」「いままではクリトリスのマッサージってなかったよね」「とっても満足。大好き」たった1回の講習で劇的な進歩だと感じました。先生との出会いを通して「セックス」に対する恐れ・罪悪感を払拭することができる気がしております。先生が提唱される「スローセックス」をマスターできたら、身体も心も「愛の人」となることができ、人生が完全に変わる気がしております。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●木誠一さん（仮名）34歳

まず最初に驚いたのは、今までの本で独学してきたGスポットの愛撫の仕方がまったく違った点です。それと女性はいろいろなところが感じるんだと思ったことです。いままで、Gスポットしか感じないと思っていました。ところが、愛撫の仕方ですごく感じるのだととても驚きました。実はGスポットよりも感じるTスポットがあるんですね。私はいまでは女性はGよりもこちらのほうがはるかに感じると思います。「凄い」の一語です。私はこの技術はナンパ師には教えてはいけないと思います。女性が狂うといってもいいと思います。だって女性が不幸になる可能性がありますから・・・。スローセックスはそれほど凄い技術です。そしてとても次元の高い愛撫法だと思います。だからといってそれほど難しいわけでもありません。親切丁寧に解るまでご指導頂けるので安心できると思います。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●鈴木秀人さん（仮名）44歳

アダム先生、いつも大変お世話になっております。本日彼女と会いましたので、報告させていただきます。月日が早いもので、先生から数々のアドバイスを頂き、彼女に基本ステップに忠実に従いアダムタッチを試みてから8ヶ月が経とうとしております。この期間、自分の中でいかにマンネリ化させずに、常に新鮮な状態を維持するかに気をつけながら、つき合ってきました。先生のご指導のお蔭で、毎回常に新鮮な状態で実践することができ、また彼女にも感動を与えることができ、先生には言葉に言い表せないほど感謝しております。今日は以上のような状況下、自分の中で2つのテーマを置き臨みまし

た。(1) マンネリ打破のため前回教わった応用テクニックを適用、並びに臨機応変に対応してメリハリをつける。(2) 普段早漏で十分時間を費やせられない交接の充実。結果としましては、恐らく彼女は今までの中で一番官能したのではと思います。別れた後、彼女から「できるだけ早くまた会いたいです」とのメールが来て、嬉しい気持ちで一杯でした。以下が今回の報告です。ホテルに入り2週間振りの再会を楽しみました。明かりを落とし、TVを消し、A13のジャズに設定。バスタブに湯を入れ始め、再び彼女が座っているソファに戻る。少しずつ彼女のワンピースの上からアダムタッチを行いながらエッチ度を上げていく。会話をしながら、時折、彼女の唇にソフトにキスをしながらパンティーに手を伸ばし、人差し指と中指で上・下陰唇の上下のタッチ、胸・臀部・脚のタッチ。再び指一本で陰部へのタッチを繰り返す。時間とともにかなり濡れてくる。その間、バスタブの温度を確認し、歯ブラシセット、バスロープセット等を行う。バスタブに湯が溜まった状態で、彼女をベッドに誘い、ワンピースのジッパーに手を伸ばし、タッチをし続けながらワンピースを脱がす。その後、横向きになりブラジャーのフックを外し、胸へのアダムタッチ。軽く乳首に触れると吐息が聞かれる。そのまま手を下に伸ばしパンティーに手を掛ける。陰部は既に湿地帯と化す。ベッドから赤ん坊を抱くように抱きかかえ、そのままバスタブに移動。両手にボディーシャンプーをつけ、後ろから胸・脇の下・両手・腹部・陰部・脚と泡立てる。対面状態になり、さらに背中・臀部を泡立てる。お互いの身体を重ね合わせ、ボディーでの洗浄。その後、手を取り一緒にバスタブ内に。後ろ向きで手を胸に伸ばし、軽く乳首をタッチ。さらに腹部・下部に手を伸ばし陰部への軽いタッチ。上下に指をゆっくり動かし、時折クリトリス愛撫。彼女の吐息は次第に荒くなってくる。対面姿勢に変え、身体を密着させる。すると彼女が腰を激しく動かし始める。微妙に陰部と私のあそこが擦れあう。ふと頭の中でこのまま挿入してもと思いがよぎるが、我に返りそのまま彼女に身を任せる。彼女は私のあそこを握り、ス股上下をし、さらに声を上げる。彼女のお尻を持ち上げバスタブに座らせる。そこでクニニをして、舌を小刻みにバイブレーションさせる。彼女は溜まらず身体を震わせ声を高める。さらに舌でソフトに舐めたり、下から上に舐め上げたり、バイブさせたりする。彼女は溜まらず「イク」といいながら身を震わせる。そして耳元で「そろそろベッドに移動する」と聞き、私が先に上がりベッド内で待つ。彼女が上がってくるまでの時間を利用し、アダムパウダーの準備、コンドームをケースから取り、薄暗い中でも分かるように上下を確認し、ティッシュの上に載せ準備しておく。彼女がバスタブから上がるとそのままベッドに手を取って誘導する。バスタブで燃え上がった灯を消さないため、まずは仰向けになってもらい、バスロープを外しながら、唇へのソフトキス、乳房・腹部・陰部のラインの軽いタッチを繰り返す。彼女が再び官能した後、うつ伏せ状態に促しベビーパウダーを背中から両脚に振りかけ、パームタッチをして少し熱を冷ます。この間は喘ぎ声もなく気持ち良さそうにしている。その後アダムタッチに変える。できるだけ丁寧に仙骨から肩・肩甲骨周辺・首根元のタッチを繰り返す。時折、臀部の

割れ目に手をしのぼせ反応を見る。両脚・膝裏・ふくろはぎ、・るぶし・足裏をアダムタッチする。手が陰部周辺に差し掛かると身体を震わせる。再度仰向けに促し、ここからはアダムタッチのステップ1から5までの流れ。ステップ1では、今回は顔がまっすぐ上に向いた状態であったため、左右の頬・耳・うなじから首筋、首筋から鎖骨へのタッチを丁寧に行う。ステップ2では脇の下を丁寧に行う。ここで少し官能する。ステップ3では、彼女の性感帯である臀部を意識し、時折驚掴みにしながら同時に薬指で陰部を上下にタッチする。ステップ4はクライマックスのステップ。乳房を丁寧にタッチ。特に乳首に触れず乳輪の周りを指一本で何度もタッチする。決して乳首は触れることなく。吐息がかなり高まる。今日は乳首の感応度が高いと推測し、丁寧に何度も何度も乳輪をタッチし、乳首を触らず焦らす。いつもは数分で終わる乳房周りのアダムタッチも今日反応をみて感じそうなので、時間をかけ乳首のタッチを行う。テーマの一つであった臨機応変対応を実践。乳首に触れる・摘む・人差し指と中指でのバイブレーション、人差し指一本での乳首への愛撫、乳首から脇の下ラインにかけての愛撫、乳首真上からの愛撫などなど。かなり官能するため、こんどは舌で右乳首をオーラル愛撫、左乳首を指でのバイブレーション。15分後、いよいよ手を陰部にしのぼせる。いつになく陰部は濡れ茂っている。そけい部愛撫をし、小陰唇愛撫。その後中指を挿入し膣内愛撫。縦横のバイブレーション、そして皮をむいてクリトリス愛撫。続いてGスポットに。このGスポットの官能がいつになく良く、さらに続ける。そして最後四つん這いになってもらい、Tスポットを行う。これも非常に官能する。Tスポットのバイブレーションをさらに早めると、彼女は耐え切れず「イッテ」しまう。ここまでホテルに入ってから1時間半が経過。彼女もそろそろ限界に達したらしく、交接を望み始める。私が準備を済ませ交接に。対面上体立位でしばらくあそこがフィットするのを待つ。対面座位で膣奥に挿入されると同時に彼女が官能しはじめる。対面騎乗位で、彼女が激しく腰を前後に動かします。ここまで彼女のいつになく激しい官能姿を見て、私も興奮していたため、正常位に戻り交接は10分ぐらいでイッテしまう。1回目のセックスの後、手と手を取り合って、しばしベッドでうたた寝する。目覚めた後、右手で乳首をローリングさせると再び感じ始める。そこで彼女に「69する？」と質問。しかし彼女からは返事の声がなし。恥ずかしいのか、あまり好まないのかは不明。私は一応エチケットとしてシャワーであそこを綺麗にしておく。ベッドに戻り、再度69の話をする、嫌がることもなく69体勢に。しばらくその体勢を楽しんだあと交接に。今回は同じ日の2回目でもあるため、長い時間の交接の自信はある。2つ目のテーマの実践。洗面台での立ちバックから始まり、ベッドでの後背位・うつぶせ後背位・股交差側位。横向き上体立位そして、再度、対面上体立位・対面座位・正常位に。その後、彼女が「一緒にイキたい」と声を高らかに上げたため後背位に戻し、一気にフィニッシュ。交接時間は20分。私としては長い交接時間。満足です。彼女は後背位・股交差側位・対面座位それぞれ官能してくれた。自分としてはさらに各体位のツボを次回の講習で確認したいと思いました。そし

て再びうたた寝に。ここまで時計を観ると4時間経過。さすがにこれで終わりであろう
と思い、バスタブに誘って手を取り合ってバスタブに移動。ここで再度アダムタッチを
水中で行っていると再び、陰部が濡れてくる。ここで彼女は「あの不思議な膣内の愛撫
して」と求める。一瞬なんのことかと考えるが、Gスポットのことだと気づく。お尻を
バスタブに持ち上げて、バスタブ端に座ってもらいクンニをした後、中指を挿入し、G
スポット愛撫を行う。かなり官能しバスタブ内でも再度「イク」。ここまで4時間30分。
慌てて洋服を着始める。最後コーヒーを準備し、ソファで色々話をする。僕は彼女に
「どうだった?」と聞く。彼女曰く「気持ちよすぎておかしくなりそうだった。意識が
なくなるかと思った。膣内愛撫のGスポットはとっても不思議な感じ。セックスの時間
は自分を全てさらけ出すことができるから好き。嫌らしさがさらに興奮させてくれる」。
今回感じたこと。前回ぐらいから彼女は官能していることを素直に表現するようになって
きました。例えば、以前は感じているときにベッドのシーツとか枕を握って、顔もマ
ットレスにつけて喘いでいたのが、私の腕・肩・胸を握ったり、髪の毛を握ったりして
官能するようになってきました。それだけ、感情が入って来ているのかなと思います。
嬉しいことです。やはり丁寧に身体の隅から隅まで丁寧にアダムタッチを行う重要性、
ならびに乳輪を丹念に時間を掛けてアダムタッチを行うこと重要であると思いました。
クリトリスを触れるステップまで行けば、女性は感じますが、大事なポイントはいかに
それまで官能させ、お鍋の水が溢れる状態に持っていくかが鍵だと感じました。また改
めてGスポットの効果を確認できました。彼女はお尻がかなり感じるようです。M的要素
が強いことも感じました。今回報告させていただきましたように、当初の目的は達成
したかと思います。臨機応変に対応するアダムタッチ。彼女の乳首の反応により臨機応
変に対応しました。交接に関しては、2回目にある程度ルービックキューブテクニク
が実践できたことは良かったと思いました。非常に光栄なことです。以上が報告になり
ます。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

●木村良一さん（仮名）45歳

アダム先生よりプライベート講習を受講して、スローセックスの技術を身につけ、今
まで以上にゆっくり女性のペースでセックスを行うことができるようになりました。妻
はそれまで見たことがないような腰の振り方をするようになり、それまで聞いたことが
ないような大きな声をあげるようになりました。こうしたセックスが営めるだけでも幸
せの度合いがかなり増したと言えます。ここまでの自分に導いて下さったアダム先生に
はただただ感謝です。しかしここまでの話であれば、既に多くの方がレポートを寄せら

れていますので、ぼくが改めて自分の経験をお話しするまでもありません。ぼくがお話ししたいのはここからです。妻は睦ではイカないせいか、あまり感動はありませんでした。終わったあと枕元で、ぼくは自分たちがたった今行なったセックスのことについて、できるだけ触れないようにしていました。儀礼的に「よかったよ」とひとことだけ言いました。それは自分たちがデートの際に選択した映画がたまたまつまらないものだった場合に、その場を繕うためのセリフのようでした。妻にはもちろん自分の気持ちは一切隠していました。しかし自分のカラダにそのことがしっかり現れていました。挿入してからある時間が過ぎると、妻のカラダの中で、自分が萎れてくるが多かったのです。自分の年齢が40歳代に入ったという現状を考えればある程度はやむをえないとその時は思っていました。それが間違いだったということは、後でわかりました。本気で熱くならないからだったのです。自分が繰り広げている性の営みは最高のものではないという思いから、ぼくは抜けきれませんでした。だからすぐにまた抱きたいとは思いませんでした。いったん接しない日々が続くと、「やろう…」と言い出すのにためらいが出てきました。また「家族なのにふしだらなことをしている」と思ったりして、恥じらいが出てしまい、1ヵ月どころか2・3ヵ月セックスレスの状態が長く続きました。「妻は他の人に比べて感じない体質なのではないだろうか。しかも保守的な家で育ったせいか、性についてオープンに話すことができない。」「まだ自分を抑えているから性を満喫できないのではないか」と思っていました。最高の満足は妻からは得られないだろうなあ、と半分あきらめていました。自分は仕事で喜びを得ているのだから、妻との性はこのレベルでも仕方がないのではないだろうか。人生はそんなに欲張ってはいけな。これだって悪くはない。そう思って自分を納得させていたのです。数か月に1度の性行為では当然自分のカラダが満足しません。「この方がすぐに終わるから、2人で愛し合うのに比べて仕事をする時間が増えていい」と思って自分を慰めていました。しかしそれでもこれは自分の人生においてぜひ解決した問題であると認識していました。中途半端に自分を納得することがいい訳はありません。そうした日々を送っていると転機が訪れたのです。その転機とは、先生がブログの中でおっしゃる「セックスでしか伝えられない愛がある」という言葉です。その言葉に接した際に自分の中で「そうだったのか」と合点がいくことがありました。昔の彼女は性的には満足でしたが、ベッドを離れて日頃から愛情を感じるのは何といても妻でした。ぼくは妻のことが本当に好きでした。にもかかわらず、妻に奉仕するとか、妻をより感じさせるといったことや、自分が感じることにばかり重点を置き、性の営みは愛を伝えることだという大事な側面を忘れていたのです。自分があまりに熱くなってしまうと、冷静さを失って早く射精してしまいます。それではいけないという思いが強すぎたのもわかりました。それでは相手にも醒めた思いが伝わってしまいます。それだけではありません。もっと根源的な問題が自分の中にあるのに気づきました。ぼくには「性行為は恥ずべきことだ」という気持ちがどこかにあったのです。性行為は人に隠れてやっているのだから、いいことであるはずがな

いということです。人に見せられないようなことに堪能し、没頭してしまうのは自分が墮落しているだからだという反省が心のどこかにありました。昔の彼女は自分から「今やりたい」とはっきり意思表示をしてきました。相手がやりたがっていることをするのは思いやりであり人助けですから、すぐに呼応することができました。そこにはうしろめたい気持はありませんでした。しかし妻は奥ゆかしい性格のせいか、自分から誘うことはありません。ということはぼくから言い出さなくては事が始まりません。しかし自分の心の残っている罪悪感から、性行為をしたいということを頻繁には口にできませんでした。「性欲のはけ口に私を利用している」と思われるのではないかと恐れていたからでした。自分の本当の気持ちを見せなければ距離ができてしまい、それが性行為に現れるのは当然でした。アダム先生の名言に接し、妻の感度や育った環境ばかりを問題視していた自分の側にこそ問題があったのに気づいたのでした。自分が最高に満喫しようという姿勢でなかったら相手がそれに呼応することはない。自分が変わることが大事だと思ふに至りました。ぼくには欲望がある。妻の前で欲望を剥き出しにして何が悪いのだろう。それに熱くなりすぎて、完璧な性行為を完遂できないことがあってもいいではないか。妻の前で恥ずかしい思いや決まりの悪いことになっても構わない。自分が愛しているという思いを言葉ではなく、カラダいっぱい示そうと思いました。自分が妻に夢中だという思いは、欲望が丸出しの自分をさらけ出す中でしか示すことができないのです。ただしそう思ったからといって、それがすぐに実行できるわけではありません。しかし問題の根源がわかれば、いつかはチャンスがやってくるものです。アダム先生よりプライベート講習を受講した後のことです。その日はとても寒い日でした。2人は布団から出たくはありませんでした。2人は肌をずっと密着させたまま、行為を営み始めたのです。するといつもにまして、妻の感度が高いのです。それまでは妻はベッドに寝かせ、自分はアダムタッチをするためにカラダを起こしていました。妻と自分の間に距離がありました。冬は寒いのでぼくはガウンを着たまま始めていました。これではまるで施術者と受益者の関係でした。今日は2人はぴったり寄り添ったままです。2人で愛し合うという感じでした。その日の妻の叫び声は吠えるようでした。そばにいる自分が耐えられないような大きな絶叫。初めてでした。まだ挿入をしていないのに、陰部を触っているだけの段階で、何度もイッてしまいました。途中で涙すら浮かべ始めたのです。妻のカラダの中に入ると、妻はもうぼくの名前を呼び始めます。何度も何度も呼びます。早く達してほしい。自分がイキそうだから、早くぼくにもイッてほしい。一緒にイキたいという意思表示です。ぼくも何度も妻の名前を呼びました。「好きだ」。愛しているという気持ちをこめて。この日は途中で萎えることなくゴールに達しました。すると自分が汗ばんでいるのに気がつきました。これがまさにぼくが望んでいたセックスでした。カラダを離して安らぎに入ってから、ぼくは初めて自分の思いを口にすることができました。ぼくは本当はもっと愛し合いたかった。これからはもっと愛し合おう。こうして週末ごとに愛し合うようになりました。「1週間に1回では日本人としてごく普通の回

数だ。たいしたことはないじゃないか」と思う方もいるかもしれませんが。でも結婚して15年も経つ人間が人にこんなことを言うのは恥ずかしいのですが、自分の気持ちが婚約した頃に戻った感じです。身も心も幸せに包まれています。週末が待ち遠しくなり、平日は昼間から週末のことを思うと股間が大きくなってきます。愛し合う姿を思い浮かべるだけで、熱くなるなんて独身時代にもなかったことです。人知れず股間を大きくするこんなぼくのことを、人は中年すけべ親爺と蔑むのでしょうか。妻を愛する思いがカラダに現れることが、軽蔑に値することでしょうか。そうではないはずです。セックスを堪能することを最も蔑んできたのは、人ではなく自分だったのです。その自分のわだかまりが、妻との愛の営みの中で氷解していくのに気づきました。愛しているから抱きたい。抱くときは思いっきり激しく愛し合いたい。性の営みをするときには野獣になってもいい。本当は淫らな自分をさらけだしたかったのです。誰にも見せたことのない自分の本性を妻が見た時、それは妻から蔑まれるのではなく、「本当のあなたをさらけ出してくれてありがとう」と思われ、さらに愛が深まるのがわかってきたのです。昔から仲がいい夫婦でしたが、セックスに満足を覚えるようになって変化が出てきました。妻の物腰が柔らかくなったような気がしますし、自分もそれまでは少しのことでは腹が立たなくなりました。またそれまで以上に、日ごろから妻が愛しくなりました。日常会話の中にセックスの話が少しずつ出てくるようになりました。アダム先生の「セックスでしか伝えられない愛がある」のおかげでぼくは救われました。先生から教えていただいたスローセックスのテクニックは、とても大切なものでした。それなしでは今の境地に到達することはなかったと思います。しかしそれにもまして大切だったのは、先生の愛に対する姿勢、本当の愛し方だったのです。夫婦ともども先生の教えに感謝しています。